

価値創造を実現する事業戦略

接着材料事業



事業概要

接着材料事業では、瞬間接着剤の代名詞となっている「アロンアルファ」をはじめ、電子材料・自動車・精密機器分野などでの新たなニーズに応えるべく、様々な高機能接着剤を取り揃えています。特に「アロンアルファ」は、少量、短時間で、加熱などのエネルギーも必要とせず、多くの素材を強固に接着できるという優れた特徴を持っています。“接着”を通じて、各種生産活動における省力化や生産性の向上を図ることで、お客様の技術革新に加え、温暖化ガス排出抑制にも貢献してまいります。

- **瞬間接着剤事業（コンシューマ事業・グローバル事業）**
「アロンアルファ」、「Krazy Glue」など、一般消費者向け瞬間接着剤。
- **機能性接着剤事業**
電子材料・自動車・精密機器などに使用される、反応型、光硬化型、ホットメルト型などの高機能接着剤。

執行役員
アロンアルファ事業部長
森 健太郎

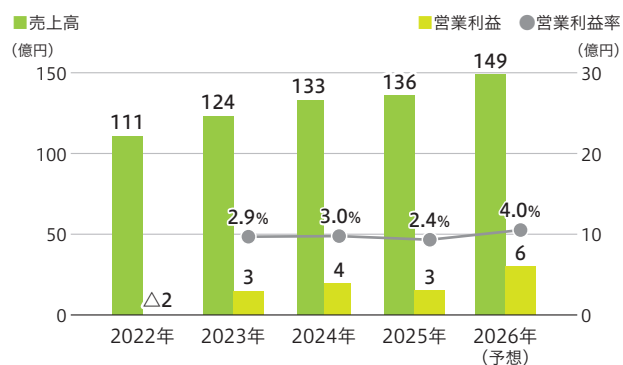


コンシューマビジネスでは、国内ではブランド力を生かした広告宣伝と売場の拡大と新商品投入による新市場の開拓を進めます。海外では、アメリカ、中国での販売力を強化、東南アジアやほかの開発国にも市場を拡大していきます。工業用ビジネスでは、モビリティや電子材料といった成長分野に注力し、国内にとどまらず海外市場への製品展開も推進します。

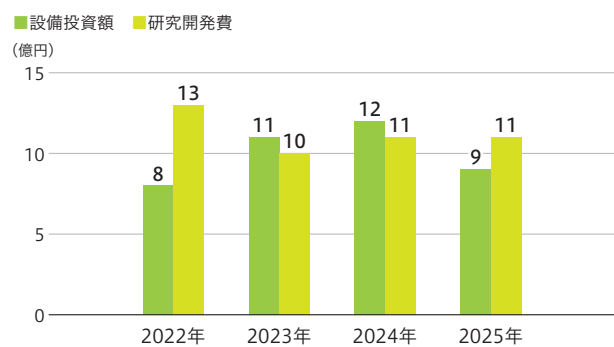
2025年度 レビュー

- **コンシューマ事業** 「アロンアルファ 光」を中心に販促活動を行いました。TVCMの放映や売場でのモニターや什器の設置、SNSを利用した動画配信などを実施。コンビニエンスストアでも採用されて販売店舗数が増え、前年を大きく超える出荷となりました。
- **グローバル事業** アメリカ、中国、東南アジアでの事業展開に注力しています。アメリカでは合併契約を解消して単独運営を開始しました。製販一体体制のメリットを活かし「Krazy Glue」の拡販を進めています。中国ではeコマースに加え、店頭向けに拡販を図っています。タイとフィリピンは販売が伸びており、また、2025年にはベトナムでも販売を開始しました。各国市場に合わせた販売戦略により短期間で実績を上げています。
- **機能性接着剤事業** モビリティ製品では、世界的なハイブリッド車の需要増と採用車種の拡大により、バイポーラ型ニッケル水素電池用接着剤の売上が堅調に推移しています。機能性接着剤製品では、ICカード用接着剤や電線止水シール材の海外顧客への新規採用が決定し、重点課題である海外販売の強化を推進しています。

本セグメントの売上高・営業利益推移



設備投資額・研究開発費



競争優位性・課題・成長の機会

	コンシューマ事業	グローバル事業	機能性接着剤事業
競争優位性	一般消費者向け瞬間接着剤の世界最長寿ブランドとしてギネス認定を受けた「アロンアルファ」の強いブランド力	アメリカを中心に瞬間接着剤の代名詞となっている「Krazy Glue」と日本No.1の「アロンアルファ」のブランド力	幅広い製品ポートフォリオをベースに、顧客要求に合わせた最適な処方設計・カスタマイズする技術力
課題	若年層へのブランド認知と安価品対策	販売網の整備と強化	海外市場への製品展開や売上の拡大
成長の機会	壊れたモノをすぐに直すために便利な商品であり、いつでもどこでも入手できる商品としての売場拡大の追求と、模型やアクセサリなどもののづくりでも便利な接着剤として市場を拡大	一般消費者向け瞬間接着剤の世界市場は拡大しており、特に人口が増加している開発国への新規市場開拓に注力	・次世代モビリティの進化を支える接着ソリューションの提案 ・EV・水素デバイス向けの高度な機能性材料に加え、循環型社会を見据えたりサイクル・易解体技術による、性能とサステナビリティの両立

中長期的な成長戦略

コンシューマ事業・グローバル事業

瞬間接着剤のマーケットリーダーとして、「アロンアルファ」のブランド力を高めてまいります。TVCMだけでなく様々なメディアを通じて、「アロンアルファ」の魅力を届け、幅広い世代のファン獲得を目指します。また、新商品を投入し、新たな「アロンアルファ」の市場を開拓していきます。

海外では、アメリカにおける「Krazy Glue」のブランド力強化、アジア周辺国での「Aron Alpha」ブランドの拡大によりグローバルに拡販を進めます。

機能性接着剤事業

機能性接着剤事業では、分子設計・配合・解析技術を核とした独自の処方開発により、高付加価値な製品を展開しています。現在は、成長戦略の柱として「モビリティ」と「電子材料」分野に注力しています。モビリティ分野では次世代電池や車載カメラ・センサー類、ECU周辺部材の進化を支える材料開発を、電子材料分野では回路基板用絶縁封止材やナノインプリント樹脂に加え、次世代の光電融合材料の研究開発に取り組んでおり、最先端技術の社会実装に貢献します。

FOCUS TOPICS

新作アニメCM「つくの子」をリリース

若年層の認知獲得のため、7年ぶりにくっつけ青春シリーズの新作アニメCM「つくの子」をリリース。本編動画はYouTubeで1,200万回以上再生され、SNSニュースでも多くの媒体に取り上げられました。またXの同キャンペーンサイトは、表示回数230万回を達成し、確実に若年層へ訴求することができました。その結果、10-20代の「アロンアルファ」の認知率向上を果たしました。



新技術紹介 影部も硬化する光硬化型接着剤



用途例

FPCコネクタや電子基板等の影部ができる部品の絶縁封止

光硬化型接着剤は、光照射により秒単位で接着できる点が大きな特長です。一方、金属や着色樹脂などの不透過材料を接着する場合、光が届かない「影の部分（影部）」が生じ、光硬化型接着剤の適用が難しいことがあります。こうした場合でも光硬化型接着剤を使用したいというお客様のニーズがありました。

当社はこのニーズに応えるため、光が直接当たらない部分でも硬化が進行する独自の反応機構を確立し、光照射のみで影部まで硬化させる新技術を開発しました。これにより、従来は適用が困難だった部材・用途にも展開でき、幅広い産業分野での普及を目指しています。